

教育・研究などへの取組状況

総合工学システム学科 機械システムコース 助教 勇 地有理

項目	取組状況
教育	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 平成30年度担当科目 製図基礎（2年）、基礎工学演習Ⅰ・Ⅱ（2年）、 機械システム実習（3M）、 基礎研究(4M)、機械システム実験Ⅰ（4M） 技術英語（5H）、加工工学Ⅱ（5M） ◆ 担当科目の取組状況（工夫・改善した点） 実物を持参するなどして、できるだけ具体的な例を示して理解を促している。 ◆ 特記すべき教育方法の実践例 製図は実際に実物を製作して三面図の理解を促した。 加工工学は実際に加工している風景を動画で撮影し、具体的に理解できるようにした。 技術英語は留学生に講演をしてもらい積極的に会話するように促した。
研究	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 平成28～30年度における研究業績 <ul style="list-style-type: none"> ■ 国際会議での発表 <ul style="list-style-type: none"> ・ Chiari Isami, Hiroki Yamamoto, Sachiko Sukigara, “Analysis for cross modal recognition of wool fabric by using GLMM” , The 44th Textile Research Symposium, India, 2016.12 ◆ 学会などでの受賞 Best poster award: DHU-KIT Symposium for Materials & Kansei in Textile・Fashion
社会貢献	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 平成28～30年度における公開講座・出前授業の取組状況 エンジン組み立て ◆ 特記すべき社会貢献の内容 寝屋川文化芸術祭への展示